

国際ロータリー会長 ステファニー A.アーチック  
 第2730地区ガバナー 笹山 義弘  
 鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 佐藤 俊一  
 Bグループ 松村 武久

## 第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ



事務局・例会場 ホテルレクストン鹿児島 2024-2025年度  
 〒892-0844 鹿児島市山之口町4-16 4A 会長 森迫直子  
 TEL 090-5295-2736 会長エレクト 本木順也  
 FAX 099-210-7887 幹事 本木順也  
 例会日 1ヶ月2回 木曜日 12:30~13:30 編集 会報・広報委員会  
 Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp HP https://ksw-rc.org

### 第1224回例会 2025年(令和7年) 3月27日(木) 本日のプログラム「台北草山RCとの交流会」 vol.29-18

#### 前回第1223回例会(3/6(水))の報告 於：白金酒造

##### 【会長アドレス】 会長 森迫直子

皆さん、こんにちは。  
 最近では天気が悪くなったり急に冷え込んだりと気候が不安定です。薄着をしたり厚着をしたりと毎日悩むところです。  
 今日には職場訪問例会です。年1回、例会時に職場や施設の見学をし、異業種の職場を見学することで新たな見識を深め自身の職業を見つめ直す機会になります。  
 今年度も、奉仕プロジェクト部門の職場訪問例会を担当した委員の方のご尽力によって大変有意義な職場訪問が出来ました。ありがとうございます。  
 当クラブにも焼酎の大好きな人は沢山いるようですが、今日は歴史ある酒造蔵を訪問するということでしたので、新たな見識を深めるためにここ白金酒造さんや焼酎について少し勉強してみました。  
 創業は(先ほど説明がありましたように)明治2年(1869年)ですので、それから156年程経過しており、鹿児島でも有数の歴史をもつ古い蔵です。  
 蔵のシンボルである石蔵は、西南戦争のときに西郷軍の陣屋になったといわれており文化庁の登録有形文化財に指定されています。  
 日本における焼酎の歴史や起源は正確には分かっておらず、起源には諸説あるようです。  
 鹿児島の焼酎の歴史は統治していた琉球王朝と密接な関係にあったこともあり、沖縄経由で焼酎の製造法が伝わったと言われています。  
 江戸中期頃、16世紀(1500~)には米焼酎が主流でしたが、鹿児島は火山灰が主なシラス台地なため米作りには適していませんでした。

宝永2年(1705年)に沖縄経由でサツマイモの苗が鹿児島へと持ち込まれたところ、栽培は大成功しました。  
 さつまいもは植えた後手間もかからず火山灰が多いシラス台地は栽培に向いており、薩摩藩が栽培を推奨したこともあり、さつまいもの栽培は広がっていきました。こうしてさつまいもを原料として芋焼酎が作られるようになった19世紀(1800~)には、家庭内で芋焼酎の製造を禁止し、薩摩藩主の島津斉彬が芋焼酎を推奨したことで、薩摩藩内の都城市などに広がったのです。  
 元々島津斉彬が焼酎作りを推奨したのは、西ヨーロッパに対抗すべく軍備の近代化を目指し、機械工業に着手しようとしていたからです。  
 工業製品にはアルコールが必須ですから、安い芋で焼酎を大量生産し、余った焼酎を薩摩の特産物にするよう島津斉彬が命じたことで、芋焼酎は鹿児島県の特産物になった訳です。  
 九州における焼酎の歴史は、当時の琉球で泡盛が誕生したことにはじまります。沖縄に泡盛が作られるようになったのが15世紀、その後鹿児島を経由し、宮崎南部や熊本の人吉・球磨でも焼酎が作られるようになってきます。  
 昭和29年に鹿児島県大口市で郡山八幡の改修中に永禄2年(西暦1559年)に書かれた木片が発見されました。  
 その木片には、「神社の座主が大変ケチで、一度も焼酎を飲ませてくれなかった」と宮大工の文句があったそうで、そのことから分かるように、九州ではすでにその頃には焼酎が飲まれていたようです。  
 九州には日本酒の蔵が少なく、焼酎の蔵が多いですが、これにはいくつかの理由があります。  
 まず、蒸留酒が沖縄から九州に伝わったから、次に、焼酎作りを使う黒麹や白麹の管理には温暖な気候が適していたから、

そして、焼酎の原料である芋や麦の産地であるからなど、いくつかの理由が重なったことで九州全体にいろいろな種類の焼酎が広がったと考えられます。

焼酎は香りがきついと、アルコール度数が高いと敬遠する人も多かったのですが、麹や原料、製法の欠点を克服、麦独特の臭みを抑え、華やかな香りとすっきり飲みやすい焼酎に仕上がりがてブレイクし、焼酎ブームが起きました。

本格焼酎がブームになった背景には、  
 ・焼酎本来の深い味わいや素材の香りを楽しむ消費者が増えたこと  
 ・焼酎は蒸留酒であるため糖質やプリン体がゼロ、血糖値を下げる効果があること  
 など、健康ブームやマスコミに取り上げられたこともあり一大焼酎ブームが起こり、コンビニでの販売、居酒屋やバーやラウンジでも焼酎ボトルがキープされるようになりました。

ブームが起きた翌2004年には50年ぶりに焼酎が日本酒の出荷数を上回るほど、本格焼酎を求める人が増えました。

焼酎蔵への職場訪問ということで初めて焼酎について少し勉強しましたが、その焼酎の歴史に物語を感じました。麹の特性についても少し勉強しましたので、これから焼酎を買うときはラベルの説明を見て美味しさをイメージしながら飲めるかと楽しみです。

以上で会長アドレスを終わります。ありがとうございます。

##### 【幹事報告】 幹事 本木順也

- ①前回は案内しましたが、3/26(水)に天文館の熊襲亭で草山RCとの懇親会を18:30から行います。会費は4,000円です。
- ②4月20日(日)に鹿児島高牧カントリークラブで4クラブ合同ゴルフコンペが行われます。
- ③4月22日(火)に4クラブ合同例会が18:30~、山形屋食堂で行われます。出欠のご記入をお願いします。
- ④3月18日(火)に鹿児島純心インターアクトクラブの例会が17:00~行われます。

##### 【ゲスト】

米山奨学生 王 宗成さん  
 交換留学生 スタニスワフ・ジャンコフスキ君



##### 【プログラム】 職場訪問「白金酒造」

創業、156年の「白金酒造」へ職場訪問してきました。鹿児島でも希少な木樽蒸留器で実際に蒸留しているのを見ることができました。

竹之内雄作会長が焼酎の歴史、工程など説明して下さいました。



#### 次回(第1225回)例会のお知らせ

日時：2025年4月3日(木) 12:30~13:30  
 場所：ホテルレクストン鹿児島  
 プログラム：会員卓話(チャームンバー)・創立記念例会  
 <この後の4月例会プログラム>  
 ・4/22(火) 4クラブ合同例会(夜間例会)  
 場所：山形屋食堂

#### 出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1223回3月6日(木)	41(39)	23	58.97

#### 市内他RC例会プログラム

★は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)  
 鹿児島RC 3/28(金) PETS報告 笹山雄司会長エレクト (山形屋)  
 中央RC 3/31(月) ゲスト卓話 走る冒険家 岩元みさ様 (山形屋)  
 城西RC 4/1(火) 観桜会 (サティイ)  
 南RC 4/2(水) PETS報告 澤野会長エレクト (サロ付)  
 西RC 4/2(水) 会員卓話 (山形屋)  
 西南RC 4/2(水) クラブ協議会 (ピエント)  
 東RC 4/3(木) クラブアツプリー「PETS報告」 (サティイ)  
 北RC 4/3(木) 松村ガバナー補佐訪問 (アトホル鹿児島)

2024-2025年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーのマジック」  
 第2730地区スローガン 「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」  
 クラブスローガン 「四つのテストを胸に ロータリーを楽しもう」